

米国市場は一転、大幅反落。ナスダックは年初来安値 横山 泰史

業種: 日本株ストラテジー

週間で日経平均は小幅下落で終える

先週金曜日の日経平均は、米国市場の大幅高を追い風に前日比+853円(+3.2%)の2万7090円で終えた。業種別では全ての業種が上昇、精密(前日比+4.2%)、医薬品(+3.4%)、金融(同+3.1%)が上昇率の上位、空運(同+0.3%)、石油(同+1.1%)、陸運(同+1.1%)が下位であった。直近の調整相場が大きく売り込まれていた銘柄を中心にリバウンド相場となっており、株価が堅調に推移していた銘柄の上昇は小幅に留まった。個別銘柄では、前日に発表された2022.8期の決算にて過去最高の売上高を達成したファーストリテイリング(前日比+8.4%)が買われ、同じく決算が好感された良品計画(同+7.6%)、竹内製作所(同+7.0%)が高い。第一三共(前日比+6.0%)、エーザイ(同+5.2%)といった医薬品も買われた。先週の東京市場では、日経平均は米国の利上げ懸念によって週明けから軟調な相場展開であったが、週末に大きく上げて週間では▼26円の下落に留まった。

金利の上昇が嫌気される

現地14日の米国市場では、NYダウは前日比▼403ドル(▼1.3%)の2万9634ドルと大幅な反落、ナスダックは同▼327ポイント(▼3.0%)の1万321ポイントと年初来安値を更新した。株式市場では上昇した金利が嫌気された格好となったが、前日の大幅な上昇は空売りの買い戻しが中心であったことを印象付けた一日であった。米国企業の22年7-9月期の決算発表のシーズン入りとなったが、いち早く決算発表をおこなった金融関連では、市場予想を上回る決算を発表したJPモルガンチェース(前日比+1.6%)、ウェルズファーゴ(同+1.8%)が上昇、一方で、市場予想を下回ったモルガンスタンレー(同▼5.0%)が下落した。エヌビディア(前日比▼6.1%)、アプライドマテリアルズ(同▼5.7%)、テラダイン(同▼4.9%)など前日に大きく上昇した半導体関連銘柄が大きく売られ、SOX指数は前日比▼4.4%の下落となった。WTI原油先物は前日比▼3.9%の85.61ドル、米10年債利回りは同+0.07%の4.02%で終えた。週刊でNYダウは+338ドル(+1.1%)の上昇であった。

今日の予定

先週末のシカゴ日経平均先物は、大証比▼425円の2万6625円で終えている。今朝のドル円は1ドル148.50円程度(6時50分現在)で推移している。今週は、19日に9月の米住宅着工件数、米地区連銀経済報告(バージュブック)、20日に9月の貿易統計、9月の米中古住宅販売件数が予定されている。

東京市場マーケットデータ

2022/10/14 現在

日経平均	2万7090円
プライム売買代金	3兆2061億円
プライム時価総額	683兆8996億円
日経平均予想PER	12.5倍
日経平均PBR	1.1倍
日経平均配当利回り	2.3%

出所: Quick

日経平均パフォーマンス

年初来高値	2万9388円	2022年01月05日
年初来安値	2万4681円	2022年03月09日

出所: Quick

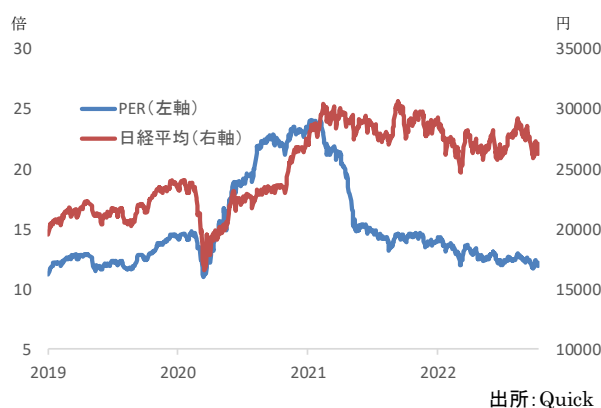
国内株式売買代金ランキング

2022/10/14 現在

	株価前日比
1 レーザーテック	2.2%
2 ファーストリテイリング	8.4%
3 ソフトバンクグループ	3.3%
4 東京エレクトロン	2.5%
5 トヨタ	1.2%
6 ソニーグループ	4.2%
7 任天堂	2.3%
8 三菱UFJFG	2.0%
9 日本郵船	1.6%
10 キーエンス	1.8%

出所: Quick、アイザワ証券作成

日経平均と予想PERの推移



金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等：アイザワ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3283 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関：

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（略称：FINMAC）

株式の主なリスク

株式は株価の変動等により、損失が生じるおそれがあります。お取引の際は、契約締結前交付書面をよくお読み下さい。

お客様にご負担いただく手数料等について

国内株式は、取引口座に応じて以下の委託手数料（税込）をいただきます。

対面口座：約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

インターネット口座「ブルートレード」：インターネット発注 最大 1,650 円

コールセンター発注 約定代金が 55 万円以下の場合は 1,650 円、

約定代金が 55 万円超 3,000 万円以下の場合は 3,300 円

コンサルネット発注 約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

アイザワ証券 免責事項

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的としたものです。投資に関する最終決定は、お客様ご自身による判断でお決めください。本資料は企業取材等に基づき作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。結論は作成時点での執筆者による予測・判断の集約であり、その後の状況変化に応じて予告なく変更することがあります。執筆担当者または弊社と本レポートの対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

LINE公式アカウント
はじめました！

ベトナムを中心としたアジア情報
をお届けします。

[友だち追加はこちらから！](#)



ID : @aizawa